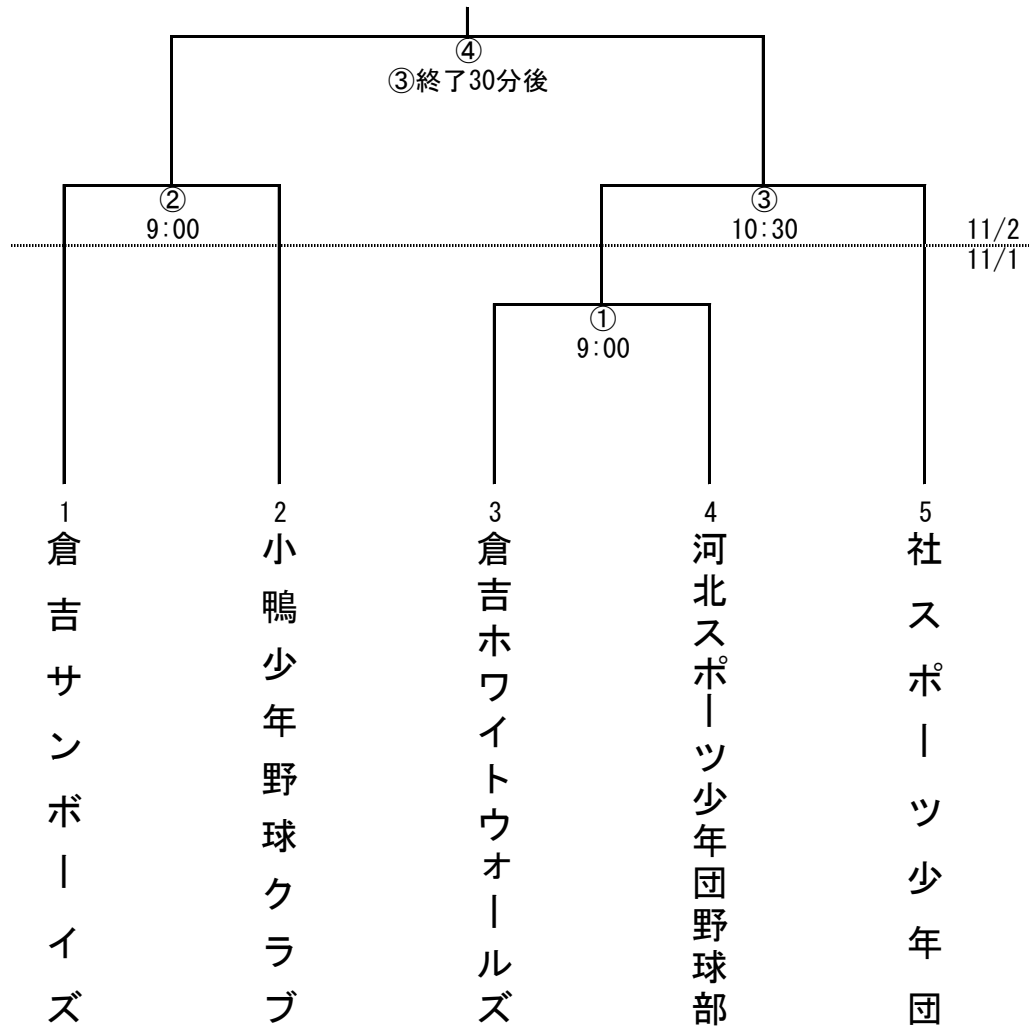


第44回倉吉市学童軟式野球秋季大会

1. 期 日 令和7年11月1日（土）・2日（日）・予備日8日（土）
2. 会 場 倉吉市営野球場
3. 組合わせ表（若番号が1塁側）



4. ボール出し・放送割当て

【11/1】

試合	ボール出し	放送
①	社 2名	社 2名

【11/2】

試合	ボール出し	放送
②	倉吉ホワ 2名	河北 2名
③	倉吉サン 2名	小鴨 2名
④	②の敗けチーム 2名	③の敗けチーム 2名

6. 試合方法

(1) 試合は、トーナメント方式によって次のとおり行う。

- ① 試合は6回戦とし、1時間30分の時間制限を設定する。1時間30分を経過すれば新しいイニングに入らない。試合時間の管理は、大会本部が行う。
- ② ホームベースは、一般用を使用する。
- ③ 指名打者ルールを使用することができる。ただし、二刀流選手を採用しない。
- ④ 得点差によるコールドゲームは、5回以降7点差とする。
- ⑤ 試合終了時に同点の場合は、タイブレーク方式で勝敗を決する。
- ⑥ 天候状況により、3回終了時に給水のため5分間の休憩時間を設ける場合がある。(タイブレークの場合は適用しない。)

(2) 投球数制限について

- ① 一人の投手が1日に投球できる数は、70球以内(4年生以下は60球以内)とする。
- ② タイブレークになった場合、規定投球数以内で投球することができる。
- ③ 試合中に規定投球数に達した場合、その打者が打撃を完了するまで投球することができる。
- ④ ボークにもかかわらず投球したものは、投球数に算入する。
- ⑤ 牽制球や送球とみなされるものは投球数に算入しない。
- ⑥ 投球数の管理は、大会本部が行う。

7. その他

(1) 使用球・・・全軟公認球 J号(マルエス)

(2) シートノックは5分間とする。ただし、天候等により短縮もしくは行わないことがある。

(3) シートノック時の補助員は、ヘルメットを着用すること。

(4) 捕手はヘルメット、マスク、プロテクター、レガース、ファウルカップを必ず着用すること。(ブルペンを含む。)

(5) 用具は全軟連公認のものを使用すること。

(6) 打者、走者、ベースコーチはヘルメットを必ず着用すること。

(7) 球場内では、トスバッティングのみ認める。

(8) 試合開始予定時刻の1時間前には会場に到着すること。

(9) 打順表(登録された選手全員を記入したもの)の提出は、その日の第1試合は開始予定時刻の30分前までに、第2試合以降は前の試合の3回終了時に、監督と主将が大会本部に6部提出し、登録原簿と照合ののち、球審立会いのもと攻守を決定する。

(10) 運営委員及びボール出しを担当する人は、スポーツ行事に相応しい服装をお願いします。(帽子着用、半ズボン不可)

※ 運営委員の集合時間及び場所について

11月1日(土) 午前7時30分 倉吉市営野球場バックネット前(全チームから各1名)※弁当なし

11月2日(日) 午前8時00分 倉吉市営野球場バックネット前(準決勝進出チームから各1名)

※ 運営委員の業務について

- 1 会場準備、片付け、各試合前のグラウンド整備
- 2 記録用紙の記入
- 3 レフト及びライトファウルグラウンドでのボール拾い
- 4 その他大会運営に関すること

* 自チームの試合中は、スタンドで応援していただいて構いません。

* 運営委員の昼食は、大会本部が準備します。

**各チームで駐車・喫煙場所厳守の
徹底をお願いします！**